

令和7年1月29日

保護者の皆さま

枚方市立五常小学校
校長 榎 正文

令和6年度学校アンケート(12月学校教育自己診断)の結果について

平素は、本校教育活動にご理解、ご協力いただき誠にありがとうございます。

今年度の学校アンケートのうち、皆さまからいただきました「自由記述」についてご報告いたします。

今年も学校運営についてのべ30件のご意見をいただきました。本稿では同趣旨のご意見はまとめたり要約したりしていますが、すべてのご意見を全職員で共有し、今後の参考とさせていただきます。

また、皆さまからの感謝やお褒めのお言葉を多数いただきました。このような心温まるお言葉で教職員のモチベーションは上がります。衷心より感謝申し上げます。

なお、これ以前の学校教育自己診断の結果についてはこちらをご覧ください。

<https://www.city.hirakata.osaka.jp/0000047363.html>

Ⅰ 学習面について

○算数の授業の進め方について、全体での学習から自分でもしくはクラスメートとの個別学習に切り替わり、自分で段取りを組んで進める力が育っているのを感じる。自宅で宿題をする際にも、ここまでやったら休憩しようと自分でメリハリをつけるようになった。

●回答) ご意見ありがとうございます。自ら学習を調整しながら粘り強く学習に取り組む態度等を育成するため、個に応じた学習進度、学習到達度等に応じ、指導方法や教材、学習時間等の情報提供と柔軟な設定を行うことなどし、自己調整力を引き続き高めていけるよう取り組んでいきます。

○タブレットを使用した授業内容は今後役に立つと感じている。また、児童が意見をまとめ発表する機会が多くなりこちらも良い経験になっている。新しいシステムを取り入れていくのは大変な労力があることで、先生方には感謝している。

●回答) ご意見ありがとうございます。タブレットの時間的・空間的制約を超えることができること、双方向性を有するということなどの特徴を利用し、これからも子どもたちがわかりやすい授業づく

りをめざしてまいります。

○校長先生主導の漢字学習の取り組みを応援しているが、子どもたちが低い得点に自信をなくさず漢字テストが励みになるようもう少し声かけなど改善できることはないか。間違い直しはしなくても良いと担任から指導があったようで、子どもは間違いに気がついたのはチャンスで、よし次は間違えないぞ!という意欲につながっていないように思う。家では直しをさせたが、親からの指導には反発し難い。働き方改革もあるのかもしれないが、子どもが自ら向学心を抱けるような工夫がもう少し必要ではないか。

●回答)ご心配をおかけしまして申し訳ありません。おっしゃる通り、間違いは成長のチャンスであり、それを活かすことが教師の役割の一つと考えております。今回の漢字学習においても、間違いの指導や励ましが重要であると認識しております。いただいたご意見は教員間で共有し、今後の指導に活かしてまいります。子どもたちが自信を持ち、前向きに学習に取り組めるよう、さらに工夫を重ねてまいりますので、今後ともご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

○個々の先生方は努力をされているのだろうが、全国学力テストの結果は、五常小は右肩下がりになっている。それが五常小のみなのか、枚方市全体のことなのか気になる。枚方市がいち早くタブレットを使った授業に取り組んだ結果が、子どもたちの基礎学力に影響しているのではないか。先生間の能力差を埋めるシステムが必要ではないか。

●回答)ご意見ありがとうございます。全国学力テストについて、国や市の情報はある程度は開示されておりますが、タブレット学習の基礎学力への影響について、(ウェブ上には散見されるものの)正式な研究結果は示されておられません。懸念されているような学力低下にならないよう、教職員一同、日々の教材研究、研修等で研鑽してまいります。

なお、詳細は国立教育研究所「[令和 6 年度 全国学力・学習状況調査の結果について](#)」、市 HP「[令和 6 年度 全国学力・学習状況調査の公表について](#)」、五常小 HP「[24 年度全国学力・学習状況調査の結果](#)」をご覧ください。

○自由進度で授業を進めるならば、各単元の到達目標などの授業計画を年度当初に保護者に示してもらったほうが良い。

●回答)ご意見ありがとうございます。各教科、各単元で自由進度学習を行う場合は、児童に単元計画を配布していますのでそちらをご覧ください。

○各家庭それぞれめざすものが違うので、学校側も早めに各家庭の目標・進路を把握し子どもへ対応していただきたい。今の状況では学校の指導目標のために子どもが存在しているようにみえる。

●回答) ご意見ありがとうございます。各ご家庭の教育方針については最大限尊重してまいります。進級前後に各担任間で引き継ぎを行っておりますが、年度初めの家庭連携(面談)などを利用しお考えを承ることができればと考えます。

○プールが2年生の身体には寒すぎるため、入るのが辛くて学校への行きしぶりに繋がっている。入る設定温度(下限)をもう少し上げるなどの対策をとっていただきたい。また、水が多くいつもより深くて怖かった、先生が少ないなど、常に子どもに不安感があるようだ。

●回答) ご意見ありがとうございます。プールの水温については、文部科学省「水泳の手引き」より、望ましい水温の設定に合わせています。また、各学年の入水時に水量を見て増減するなどの調整や、入水時間や休憩にも配慮をしています。安全面においては、必ず水中と陸上からの3点監視体制で子どもたちを見守っています。

○宿題が少ない。習い事や塾に通わせている親からの「宿題を減らしてほしい」という意見を取り入れていると聞く。全児童の学力を向上させる取り組みをしてほしい。学習意欲を高める工夫も感じられない。校長先生問題や音楽の先生は意欲を高めるやり方をされている。子どもの悩みの訴えに対し何もしてくれないと思われる。話を聞くなり寄り添ってほしい。

●回答) ご意見ありがとうございます。宿題の量に関しましては、基本学年でそろえています。また、特に高学年であれば、学びポケットの navima や自主学習などを通して自分でさらに取り組むように指導しているところです。一律、強制的にはではなく、子ども一人ひとりの学習の状況に応じて自律した学び手を育成していきたいと考えていますので、ご家庭のご協力をお願いします。お子様の状況についてご不明な点は担任にお尋ねください。

なお、お子様のお悩みについては、ぜひ具体的なお話をお聞きできればと考えています。どうぞよろしくお願いいたします。

○年に数回ある授業参観で、普段の授業ばかりではなく保護者の前での作文披露などの機会もあれば良い。学年全体の情報モラルの参観は家庭で指導しておりわざわざ参観時にすることかと疑問が残った。せっきくの参観なので保護者も楽しめる内容にして欲しい。

- 回答) ご意見ありがとうございます。情報モラルに関して、高学年になるにつれ生活的なトラブルや人権問題が増えてくる傾向があります。各家庭での差はあるとは思いますが、今回の参観では、お子様が情報機器を個々に持ち始める時期に保護者の皆様と共に改めて学ぶ場として設定しました。参観の内容は学期ごとに検討しており、子どもたちの学習・生活状況にあった最適なものを学年で検討し実施しています。

2学習機器・環境面について

○夏は教室の日差しがかなり暑くなるようだ。日差し対策をして授業に集中できるようにしてほしい。

- 回答) ご意見ありがとうございます。令和7年度にエアコンが更新される予定ですので、併せて個々の教室の日差し対策を丁寧に行っていきたいと考えます。ただ、校舎が古く断熱対策が不十分ですので市の担当部局に申し入れをしているところです。もし盛夏において暑さに耐え難いときは特別教室を利用するなどの対策を行ってまいります。

○静かで落ち着いた雰囲気での学習できるよう環境を整えて欲しい。来年度は落ち着いたクラスに入れてほしい。

- 回答) ご意見ありがとうございます。お子様の学習環境についてご懸念があるとのこと、ご心配をおかけし申し訳ありません。どの学年どのクラスにおいても静かで落ち着いた雰囲気での学習できるよう、学校挙げて組織的に取り組んでまいります。

○iPad は学校預かりにしてほしい。文房具と同じ扱いと言うのは暴論で、他の文房具とできることの次元が異なる。「使い方を繰り返し指導していく」としか言いようがないのも理解できるが、家庭にしわ寄せが来ている。ICT に慣れることなら学校預かりでも良い。また、ICT 導入で教育の質が上がったようには見えず効果も感じられない。

- 回答) ご意見ありがとうございます。国の GIGA スクール構想において、1人1台端末は、特別な支援を必要とする子どもを含め多様な子どもたちが誰一人取り残されことなく、公正に個別最適化され、資質・能力が着実に育まれる教育環境を実現するため導入されました。ご家庭で学習アプリを活用したり、調べ学習を自主学習で取り組んだりすることが可能になり、子どもたちの様々な資質・能力の育成が期待されているところです。

ただ、ご家庭でお子様のタブレットの使い方について、想定外の使い方や予期せぬ問題などに苦慮されていることもよくわかります。ご指摘の通り、望ましい使い方について、ICT サポート員と

ともに情報モラル教育などの場面で日々繰り返し根気良く指導します。ご家庭によってお悩みの状況や事情も違うと思いますので、ぜひ担任へご相談ください。(詳細は枚方市教育委員会 HP [「GiGA スク!ひらかた」](#)をご参照ください)

○まなびポケットが非常に見にくく、連絡が届いたのかも分かりづらく履歴も残らない。連絡もカテゴリ分けや検索ができないのでしっかり把握することができない。

●回答) ご意見ありがとうございます。これまでも同様のご要望をいただくことがあり、職員の要望と合わせ市教委の担当部署へ改善を依頼しております。保護者からこのようなご要望があることを重ねて伝えてまいります。

○家庭科室や図工室の机や、備品(ミシン等)を充実させて欲しい。

●回答) ご意見ありがとうございます。改善点を具体的に指摘してくださると助かります。どうぞよろしくお願いいたします。

○情操教育の観点からも飼育小屋を清潔に保てるようにして欲しい。

●回答) ご意見ありがとうございます。清潔に保てるように、飼育委員会の児童が毎日清掃、えさやりなどお世話をしてくれています。気になることや改善点がありましたら、具体的にお話いただけると助かります。どうぞよろしくお願いいたします。

3担任について

○子どもの学習面や生活面について悩んでいた事を心の教室の先生に相談でき気持ちが楽になった。ありがとうございます。

○担任の先生はとても相談しやすく、毎週の予定を詳しく配布して下さり助かっている。

○学級の担任と支援の担任共に相談しやすい。学校生活の中でも子どもの事をよく見てその場で適切に言葉をかけてくださっている様で、毎日楽しく学校へ行っている。これからは子どもたちが安心して大切な事をたくさん学べる学校生活が送れたらと思う。

○子どもの様子を知るために授業参観でない日も見に行かせてほしいとお願いしたところご快諾いただき、授業中だけでなく休み時間や掃除の様子も見られたのがとても良かった。ありがとうございました。

●回答) 教職員をお褒めいただきありがとうございます。このような励ましのお言葉に、教職員は士

気を高くしております。今後も日々の教育活動に尽力してまいります。

4学校経営について

○校長先生がいつも先生方の働き方改革と称して先生方を気遣うことは素晴らしいが、そこが全面に出すぎていて本来の一番大切である子どもの教育についてないがしろにされていると感じる。また、一部の保護者の意見のみで学校の決まりなどを簡単に変更していることにも懸念を抱く。子どもの安全、安心、社会に通用する教育を第一に考えて頂きたい。

●回答) ご意見ありがとうございます。そのように感じられたことは大変申し訳なく思います。説明不足があったと思いますので、今後はこれまで以上に説明責任を果たしてまいります。改善にあたってはぜひ個別具体的にご指摘いただけると助かります。いただいたご意見を検討し、改善を図ってまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

また、保護者のご意見からルールを変える場合は、子どもの安全を第一におき、他校の事例を参照するなどして全教職員に諮った上で決定しています。他方、保護者のご意見に真摯に耳を傾けて保護者負担を減らすことや、積み上がって複雑になった業務を簡素化していくのも管理職の役割です。なにとぞご理解を賜りますようお願いいたします。

○ラーケーションの連絡が前日の夜で、せっかくの取り組みもなかなか各家庭には浸透しなかったように思う。前々からどのような1日になるのか、給食はあるのか、子どもも休みなのかなどお知らせが欲しかった。

●回答) ご意見ありがとうございます。ラーケーション実施のお知らせが、時間的にも内容的にも不十分だったことをお詫び申し上げます。ラーケーション休暇の場合においても、給食は予定通り供されます。お子様が休んだ場合にはお家で有意義に過ごすこととなりますが、登校した場合も、自習だけでなくクラスレクなど楽しい行事を取り入れることを方針としておりますので、どうかご安心くださいようお願いいたします。今後ラーケーション企画が持ち上がった際には、休暇を取得する担任より詳細にお伝えしてまいります。

○クラスでの合理的配慮について、どんな配慮ができるか具体的に知りたい。

●回答) ご質問ありがとうございます。児童の個別最適な学びにおいて、学級での合理的配慮は当然のことと思います。ご懸念とご要望のイメージを具体的に担任にお伝えください。お子様の状況やご要望を踏まえて最善を尽くしてまいります。

○年間スケジュールをプリントで4月中には頂きたい。(年休を取れる日が限られているため)

●回答) ご意見ありがとうございます。学校行事等の都合により、後に日程変更が起こってしまうことをあらかじめご了承くださいこととなりますが、予定をできるだけ早めに配付させていただきます。最新の予定は、学校だより、学校ブログ等をご覧ください。

○タブレットの活用レベルで、クラス差を縮める仕組みをつくって欲しい。

●回答) ご意見ありがとうございます。枚方市では、各校のICTの活用事例をとりまとめ共有する取り組みを行っています。校内でも取り組みの共有を行い、より活用が充実するよう尽力してまいります。

○せっかくタブレットがあるのだから、入院中や何らかの理由で自宅に居る児童もオンラインでつなげて授業ができるようにしてほしい。

●回答) ご意見ありがとうございます。欠席にかかわるご病状やご事情などを踏まえ、うえて個別に対応させていただきますので、担任までご相談くださいますようお願いいたします。

○学校生活ではマイスターに積極的に取り組んでいる。何度も挑戦する子どもに校長先生が練習用のプリントを渡してくれて、子どもが自分から頑張ろうとする気持ちを応援してくださっていると感じた。

●回答) 激励をありがとうございます。今後も子どもたちが自ら学ぶ意欲を高め、自律して学ぶ習慣をつけられるよう取り組んでまいります。

5その他の学習について

○クラブ活動の時間を増やしてほしい。自分で選んだ活動を本人も楽しみにして意欲的に取り組んでいるし、他学年との交流の中で意識や行動に良い影響が感じられる。

●回答) ご意見ありがとうございます。クラブ活動は、これを通じて望ましい行動を身に付け、合意形成を図ったり意思決定したりすること、またその素養を異学年間の交流を通して育むことを目的に行っています。学校もその意義を大いに感じているところですが、授業時数の削減が求められる中、時間をすぐに増やすことは難しいと考えます。今後は、授業時数設定のあり方を引き続き検討する中で、ご期待にこたえられるかどうかを模索してまいります。

○児童会まつりをせめて 2 日以上にしてどの教室も回れるようにして欲しい。子どもたちが一生懸命準備してしたものがたった半日で終了するのは勿体無いと思う。

●回答) ご意見ありがとうございます。児童会まつりは、友だちと出し物の計画を立てたり運営をしたりする中で、自分たちで様々なことを進めていく力を育むことを目的に行っています。準備や当日の様子からは、子どもたちのそうした成長が強く感じられます。ただ、期間を二日間にするには懸念があります。例えば、出し物を設置すれば教室以外で給食の場の確保する必要があり、衛生面に課題が生じます。また、出し物の耐久性確保やそれに伴う準備時間の確保などの課題もあります。そのため、まずは日数を伸ばすのではなく、実施の時間を少しでも伸ばす検討を子どもたちと進めていきたいと考えます。